



## 平和な国を願い戦没者に追悼



10月22日、阿蘇体育館で阿蘇市遺族会連合会をはじめとする多くの遺族の方々、関係団体の来賓など参列される中、阿蘇市戦没者追悼式がしめやかに挙行されました。

阿蘇市においても、先の大戦で多くの方々が祖国のため戦地で尊い命をおとされています。追悼式では、「追悼の詞」が述べられた後、参列者全員が祭壇に故人を偲んで花を捧げ冥福を祈りました。

## おはなしの世界へ保護者のご案内♪

内牧小学校のPTAでつくる本の読み聞かせグループ「おはなしレインボー」（増山裕貴子代表ほか5人）の皆さんが行う「15分の読み聞かせ」が、とてもおもしろいと児童たちに評判です。「おはなしレインボー」は今年4月に結成。毎週火曜日の朝（授業前）に実施。おはなしボランティアとして以前から活動経験のあるメンバーもいて、工夫した楽しい読み聞かせが行われています。おはなしを見聞きする児童たちの表情は明るく豊かで、保護者による愛情たっぷりの読み聞かせは学校生活を楽しいものに行っているようです。



▲10月14日の活動風景。劇で「わらしべ長者」を披露。英語での読み聞かせもあり、保護者の得意部分を生かした演出も時折登場しています。



## 昔の写真に坂梨の魅力再発見

馬場八幡宮秋季大祭（9月28日）に併せ、「坂梨懐かしの写真展」が坂梨公民館で1ヵ月間開催されました。これは地元でまちづくりに取り組む坂梨宿場会の皆さんが主催し行われたもので、写真展には大正時代からの写真40点と昭和初期のポスターが展示されました。

懐かしい写真を前に訪れた人たちからは昔話が飛び交い、宿場町坂梨の良さを改めて実感できた催しとなりました。

## 九州の観光地で美化キャンペーン

（社）日本観光協会九州支部では、毎年九州の観光地をめぐり美化キャンペーンを実施しています。この取り組みは昭和50年から続けられており、今年は内牧温泉街での開催となりました。10月18日、阿蘇体育館前に、熊本県観光連盟、阿蘇市観光協会、旅館組合、商工会など観光業関係者をはじめ阿蘇北中学校女子バレー部の皆さんなど一般の方も集まり、「美しいまちづくりは、おもてなしの基本。九州一の観光地の誇りを持って美化を心がけましょう」との来賓の挨拶をうけ、早速、内牧温泉街の美化作業に取りかかりました。

